

千葉市長選挙公報

千葉市選挙管理委員会

新型コロナへの対策に市長報酬を回す！

市長報酬 **8割** カット
指定ゴミ袋無料化
子ども医療費・薬剤費無料化

コロナで苦しむ市民の負担を軽減

ともに創る。

雇用の維持と生活困窮者の対応に
全力で取り組みます。



小川としゆき

6つの重点政策

Ogatoshi Advocacy

1 本気で取り組むコロナ対策

- 希望者全員にPCR検査の補助
- ワクチン接種の早期実現と公的補助
- 医療崩壊を防ぐ為の支援体制の整備

2 高齢者が安心して暮らせるまちづくり

- 介護施設待機者ゼロへ
- 在宅介護の支援強化
- 家族介護者への負担軽減
- 市内交通機関の共通
- 定額パスポートの実現
- 生きがい活動補助制度の充実

3 日本一、子育てしやすいまちへ

- 子ども医療費・薬剤費の無料化
- 学校給食費の無償化(第三子以降)
- 千葉市版給付型奨学金制度の創設
- 保育の一時預りの充実

4 災害・防災対策の強化

- 国県市の連携を強化した危機管理体制の構築
- 避難所の環境整備と機能強化
- 情報の収集と発信方法の徹底的な見直し

5 地域経済の活性化

- 先端医療産業の特区分制度の充実強化
- 特色ある農産物・食・観光の地域内経済循環の構築

6 超少子高齢時代に対応した行政改革の強力な推進

- ムダを徹底的カットで福祉・子育て支援に！

小川としゆきプロフィール

経歴 千葉市生まれ、千葉市育ち(47歳)
千葉市立加曽利中学校卒業
東京都私立都文館高校卒業
明治大学法学部法律学科卒業
明治大学大学院修了(公共政策学修士)

藤和不動産(株)(現・三菱地所レジデンス(株))勤務
衆議院議員秘書を経て、
平成11年千葉市議会議員初当選
第73代千葉市議会議員
元政令市【最年少議長】22年間の信頼と実績

千葉市らしさを「再考」し、市役所を「再構」し、MICEを「催行」し、地域経済や農業を「再興」します。そして、千葉市を「最高」なまちへ。

小川としゆきはSDGsを推奨しています。



まもる生活、うごかす経済。ひたむきに進めます。

5つのビジョンと11の約束

- 01 徹底した危機管理と災害に強いまちづくり**
 - 消防ヘリコプターを更新し、千葉県との共同運用を目指します。
 - 感染症対策をとり、女性や障がい者の視点を活かした避難所を運営します。
- 02 切れ目のない子育て支援と学校教育の充実**
 - 放課後の子どもの預け先を充実します。
 - ICTを活かした理解度に合わせた教育を行い、小中学校のトイレを洋式に改修します。
 - 給食の無償化を進めます。
- 03 生涯安心して暮らせる医療・介護の充実**
 - 必要な高齢者施設と介護人材を確保し、介護者支援を強化します。
 - 高齢者の身近な移動手段を確保します。
- 04 市内企業の成長と雇用の創出**
 - コロナ禍で制約を受ける市内事業者を支援します。
 - 産業用地を確保し企業立地を進めます。
- 05 対話と現場主義、県と市の関係の再構築**
 - 「市長と語る会」を開催し、地域課題を直接うかがいスピード感を持って対応します。
 - 県との連携を強化し、防災、水道など質の高い行政サービスを提供します。

推薦人

熊谷 俊人 (前千葉市長)
斎藤 博明 (千葉市医師連盟会長)
林 茂壽 (千葉県農業協同組合中央会会長)
小谷 裕 (日本労働組合総連合会千葉県連合会会長)

支援団体

- 自由民主党千葉市議団12名「健康な千葉市を創る会」推薦
- 立憲民主党千葉市議会議員団 支持
- 公明党千葉市議会議員団 支持
- 市民ネットワークちば 支持
- 日本労働組合総連合会千葉県連合会 推薦

神谷しゅんいちプロフィール

1973年 愛知県生まれ
1996年 東京大学経済学部卒業、旧自治省に入省
2013年 千葉市経済農政局経済部長に着任
2015年から2018年まで千葉市副市長を務める
総務省に復帰後、消防庁広域応援室長を務める
●趣味: 料理、卓球、山歩き ●家族: 妻、2男

改革を継承し 新たな創造へ

元千葉市副市長



神谷しゅんいち

無所属
かみや

47才

千葉市長選挙公報

千葉市選挙管理委員会

コロナ禍
だからこそ

税金の使い方を变えます

大型開発を見直し PCR 無料検査、公立病院の充実 子どもの医療費 **中3まで完全無料に**



無所属

おおの
大野たかし
隆

プロフィール
1969年東京・中野区出身、都立日比谷高校・明治大学政経学部卒、日本将棋連盟・IT会社を経て、パソコン教室開業、千葉市西民商副会長歴任、家族・妻。

◎ **いま、必要な事業なのか**
市民参加で検証を

コロナ禍で庁舎建設を一時止めた自治体もあります。なぜ、今なのか、市民目線で見直しましょう。

庁舎建設	275億円
競輪場・体育館整備	107億円
稲毛海滨公園リニューアル	27億円
通町公園・中央公園連結	30億円
JR幕張新駅整備	21億円
蘇我スポーツ公園整備	327億円

千葉市が負担する
事業費

◎ **市民の命・くらし・福祉**
最優先に

新型コロナの感染対策強化とくらしの支援は不可欠です。市民の命と生活、営業を守るために予算を使います。

これはひどい
やっと実現した学校のエアコン。その電気代を子ども医療費の薬局窓口負担の導入でまかなうなんて、許せません。

大野たかし 公式サイト
大野たかし ツイッター
大野たかし YouTube

スガ政治に千葉市からノーの審判を!!

「あたらしい千葉・みんなの会」 **日本共産党推せん**

千葉市長選挙

3月21日(日)投票日 午前7時から午後8時まで

「すてないで あなたの一票 その手から」

千葉県知事選挙、千葉市議会議員補欠選挙(若葉区)も行われます



お知らせ

- ①投票日までに市外へ転出された方は、投票できません。
- ②投票の際には、ご自分のお名前が記載された「投票所入場整理券」をお持ちください。
- ③投票所入場整理券が無くても投票できます。紛失したり、届かない場合は投票所の係員にお申し出ください。

お願い

- マスクの着用、咳エチケット、来場前後の手洗いにご協力ください。
- 投票所では、周りの方と距離を保つようお願いいたします。
- 混雑時間帯を避けた来場や期日前投票の利用をご検討ください。
- 投票には、持参した鉛筆などを使用できます。